

中野区立小中学校再編計画（第2次）【素案】に関する
区民と教育委員との意見交換会の実施結果について

1. 日時・会場

平成25年1月18日（金） 午後1時30分～3時30分
教育委員会室

2. 参加者数

32人

3. 主な意見・質問とそれに対する回答

(1) 再編計画改定全般について

区民等の意見・質問	教育委員会の回答
<p>統合してもこのまま少子化が進むと再度、統合しなければならなくなると思う。</p> <p>全国的にみると【素案】に記載されている望ましい規模より小規模な学校が多く、将来的には国において学級規模や教員配置なども見直されると思う。そういうことも踏まえた計画とすべきではないか。</p> <p>また、通学距離は直線での距離が記載されているが、実際の通学道路は直線ではないのではないか。</p>	<p>全国的には、小学校の5割以上が12学級以上であり、小規模化の解消や小中学校の通学区域の整合性を図るためには、学校再編を進める必要がある。</p> <p>また、通学距離については、子どもによって通学で利用する道路が違うので、道筋を記載することは難しい。通学距離は直線で記載しているが、周辺道路を実踏するなど、通学路についても考慮している。</p>
<p><意見></p> <p>小規模な中学校では、自分がやりたい部活動などできない学校もあり、学校再編を一日も早く進め、子どもたちがやりたい部活動などできるようにしてもらいたい。</p>	

(2) 区立小中学校再編計画改定の概要について

① 通学区域の見直しについて

<p><意見></p> <p>通学区域の見直しにより、北中野中の通学区域が縮小されることで小規模化し、現在ある部活動が維持できなくなるのではないかと心配である。北中野中が小規模化しないように、この地域の通学区域を再検討してほしい。</p>

(3) 今後の再編計画の具体的内容について

① 中野神明小学校・多田小学校・新山小学校の統合

<p>新山小は小規模化しているが、中野神明小や多田小に指定校変更していることが影響していると思う。新山小は指定校変更を厳格にすればある程度の学校規模が維持で</p>	<p>小学校の承認基準に「通学距離が指定校より近い場合」があるため、新山小から中野神明小や多田小に指定校変更している児童はいるが、学校規模に多大な影響を及ぼ</p>
--	--

<p>きると思う。</p> <p>また、中野神明小は現在でも一定の規模が確保され、推計では今後も一定規模が確保できることになっている。新山小を2つに分けて統合することについて、再検討をしてもらいたい。</p>	<p>すほど多くの児童が指定校変更しているわけではない。なお、中野神明小や多田小から新山小に指定校変更している児童もいる。</p> <p>また、統合は、南中野中の通学区域における小学校の通学区域や通学距離、学校的位置などを総合的に判断して3校を2校に統合することとした。</p>
--	---

<p><意見></p> <p>再編計画（第2次）が決定することで、新山小の新生は指定校変更により、ますます減少してしまうと思う。在校生は新生の入学を楽しみにしており、異年齢の子どもたちの交流は重要である。在校生への対応をきちんとしてもらいたい。</p>	
--	--

② 第三中学校・第十中学校の統合

<p>東中野地域から東中野小をなくし、多大な犠牲を強いられているにもかかわらず、同じ地域から今度は第三中をなくす計画となっている。どうしてこの地域だけがまた犠牲を強いられなくてはならないのか。不公平ではないか。</p> <p>また、第十中の位置は、近隣商業地域ということで、校舎を改築する場合、よりよい環境を整えられるというが、近隣商業地域は、子どもたちにとって、あまり良くない店舗なども多い。また、第三中の地域の方が環境も良く、指定校変更してくる生徒も数多くいる。通学距離がわずか数百メートルの違いであれば、環境の良い第三中の位置を統合新校とすべきではないか。</p>	<p>東中野地域をどうするかということではなく、学校の小規模化を解消するとともに小中学校の連携を推進するため、区全域における小中学校の通学区域の整合性を図ることや通学距離、将来的な校舎の改築、区全体の学校の配置バランスなど、総合的に判断した結果、第三中と第十中を統合し、統合新校を第十中の位置とすることとした。</p>
---	---

<p>国は昭和48年に通達を出し、通学距離及び通学時間の児童・生徒の心身に与える影響、児童・生徒の安全、学校の教育活動の実施への影響等を十分検討し、無理のないよう配慮することや学校の持つ地域的な意義等をも考え、十分に地域住民の理解と協力を得て行うよう努めることとしている。この通達についてどのように考えているのか。</p>	<p>その通達は町村合併とあわせて、小規模校の統合を促進することは適切なことであり、小規模校の統合は合併市町村はもとより、その他の市町村についても積極的計画的に実施する必要がある、とする昭和31年の「公立小・中学校の統合方策について」に対して昭和48年に通達されたものである。</p> <p>また、再編計画（第2次）【素案】の意見</p>
---	---

<p>また、第三中と第十中の統合の計画によって生じた紛争の解決をお願いしたい。</p>	<p>交換会等を開催している段階であり、今後、そこでの意見等を踏まえ、教育委員会として【案】としていくものであり、紛争が生じているという認識はない。</p>
<p>中野昭和小と東中野小の統合により、子どもたちは塔山小や谷戸小、他区の小学校に指定校変更や区域外就学してしまっている。</p> <p>このことにより、地域や保護者のつながりが希薄になり、地域行事などにも支障をきたしている。</p> <p>このような状況で、第三中と第十中を統合し、通学区域を変更しても、適正な規模の学校の維持や小中学校の連携、学校と地域・家庭との連携は図れないのではないか。</p>	<p>中野区は指定校制度であるため、住所によって指定された学校に通学してもらうことが原則である。</p> <p>小規模校を解消するとともに、小中学校の通学区域の整合性をできる限り図ることで、小中学校の連携や学校と地域・家庭との連携が図られるものと考えている。</p>
<p><意見></p> <p>この地域からは東中野小がなくなり、第三中もなくなる。第三中は確かに校地が狭いかもかもしれないが、統合新校を第十中の位置にする理由が不明確である。また、適正規模の学校にするというが、小規模校にも良さがある。地域は学校を核として発展していくので、東中野地域に学校は残すべきである。</p>	
<p><意見></p> <p>なぜ第三中と第十中が統合しなければならないのか理由がわからない。実際に学校に通っている子どもの意見も聞くべきではないか。</p>	
<p><意見></p> <p>目指す人間像に向けた取り組みは、東中野地域では既に取り組んでいる。第三中と第十中を統合することにより、他の中学校に指定校変更や区域外就学してしまう子どもたちが増えてしまうのではないかと危惧している。第三中の位置に学校がなくなることも疑問である。</p>	
<p><意見></p> <p>前期の学校再編により影響のあった地域では、学校再編すべきではないと思う。また、学校が地域からなくなることの地域への影響は多大であり、教育委員会だけで学校再編を検討していいのかと思う。</p>	
<p><意見></p> <p>第三中とひがしなかの幼稚園は距離が近いこともあり、良い関係が維持されている。また、第三中は帰国子女の受け入れや地域の高齢者への花鉢配りなど特色ある学校活動を行い、地域のボランティアも学校を支援するなど地域ともよい関係を持っている。このような学校は残していくべきである。</p>	

③ 第四中学校・第八中学校の統合

<意見>

第四中と第八中の統合新校を若宮小の位置にするということだが、現在の若宮小の校庭では野球などの利用が難しいと思う。野球のできる場所の確保なども検討してほしい。

④ 鷺宮小学校・西中野小学校の統合

<p>統合新校が設置される第八中は校舎と校庭が道路で分断されており、段差もあることから校庭に教職員の目が行き届かなくなり、児童の安全面に不安がある。校舎の改築にあたって、十分に検討してもらいたい。</p>	<p>統合新校の校舎の改築にあたっては、保護者や地域などの意見を聞きながら、よりよい教育環境となるよう検討していきたい。</p>
<p>西中野小の児童は、西武新宿線を新たに横断しなければならなくなる。安全を確保するために跨線橋や地下通路などの設置を検討してほしい。</p>	<p>通学の安全を確保することは重要であると考えている。前期の学校再編では、安全対策を示す時期が遅かった事例もあったので、西武新宿線の横断に伴う安全確保については、保護者や地域の意見などを聞き、早期に検討を進め対策を示していきたい。</p>

(4) その他

<p>学校は災害時の避難所としての役割を果たしている。学校再編は教育委員会で決めていくことではあるが、学校は地域の避難所機能の役割も果たしており、その確保なども必要となる。そのことについて、担当部署と調整はしているのか。</p>	<p>現在、担当部署において、施設再編等による避難所機能の方針策定や二次避難所（福祉避難所）の機能強化など、地域防災計画の見直しを行っているところである。 区立小中学校はすべて避難所として指定されており、学校再編については担当部署に情報提供している。避難所の確保について、具体的には担当部署で今後検討していくことになる。</p>
<p><意見> この再編計画（第2次）に直接関係してくるのは、現在、保育園・幼稚園などに在籍している子どもたちだと思う。 その保護者に対する意見交換会や説明会などの周知をきちんとし、学校再編は重要な事項なので、ホームページでも一目でわかるような掲載の工夫もしていくべきだと思う。 また、再編計画（第2次）が決定した時点では、未就学児の保護者個々に対し、きちんと周知していくべきだと思う。</p>	